

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11) 特許出願公開番号

特開2016-112372

(P2016-112372A)

(43) 公開日 平成28年6月23日(2016.6.23)

(51) Int.Cl.

A 6 3 B 57/20 (2015.01)

F 1

A 6 3 B 57/00

テーマコード (参考)

H

審査請求 有 請求項の数 3 書面 (全 5 頁)

(21) 出願番号 特願2014-267177 (P2014-267177)

(22) 出願日 平成26年12月17日 (2014.12.17)

(特許庁注：以下のものは登録商標)

1. マジックテープ

(71) 出願人 507140852

大村 文子

茨城県常総市中妻町2335-6

(72) 発明者 大村 文子

茨城県常総市中妻町2335-6

(54) 【発明の名称】 スコアカードホルダー

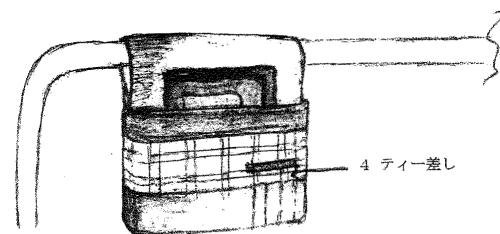
(57) 【要約】

【課題】 本発明は、今までゴルフスコアカードはズボンの後ろポケットに入れていたが、最近のゴルファー（特にレディース）はファッションを考えてか、カートの荷物入れの前かごにボンと置いたり、シートに挟んだりして、忘れてしまって探したり、落としたりしている人をよく見かける。荷物カゴと同じようにスッキリ収納できるスコアカード入れを提供する。

【解決の手段】 本発明はカートのポールを利用し、スコアカード入れを、自分で取り付けスクリプレーできるようにする。また、ティー入れバックと兼用したことを特徴とする。

【選択図】 図1

使用例（カートに取り付けた場合）



【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ゴルフ用スコアカードをゴルフカートのボールにマジックテープ（ボタン）で取り付けて使用する。また、ティー入れバックを兼用したカードホルダー。

【発明の詳細な説明】

【技術分野】

【0001】

本発明はスコアカードをズボンの後ろポケットではなく、直接カートのボールにマジックテープ、またはボタンで取り付けて出し入れがスマートにできるカードホルダーに関するものである。

10

【背景技術】

【0002】

従来、スコアカードはズボンの後ろポケットに入れて使用しているが、女性ゴルファーも増えてきた今ファッションを考え、カードをカートのあちこちに置いている人が多く荷物カゴがあるようにカード入れもカートに取り付けた方が使いやすいと考えた。

【発明の概要】

【発明が解決しようとする課題】

【0003】

これは次のような問題点があった。スコアカードをカートのあちこちに置いたり、シートにはさんだりして、すぐ見つからず探している人を多く見てきた。本発明は以上の事を解決するためのものである。

20

【課題を解決するための手段】

【0004】

本発明はゴルフカートのボールに直接取り付け。すっきり納められ、ティー入れバックとしても利用できるものである。

【発明の効果】

【0005】

上述のように本発明のスコアカードを後ろポケットに入れずに、置いたところを忘れて探すことなくスムーズにマイカード入れが使用できる。またティー入れバックも兼ねる事もできる。

30

【発明を実施するための最良の形態】

【0006】

以下、本発明の実施例について説明する。

カードホルダーにマジックテープ、またはボタンを取り付け、カートのボールにしっかりと取り付ける。カートに置いたままでプレー後カートにすわって探す事無くすぐ取り出して記入がスムーズにできる。ティー入れバックとしても使えるので管理しやすい。

材質はコーティング済みの布か、レザー製か、ビニール製にして雨に強いものにする。

【実施例】

【0007】

以下、添付図面に従って、実施例を説明する。

40

1は使用例、2、3は個人用、2～4人用の図である。

【図面の簡単な説明】

【0008】

【図1】 本発明の使用時の図である。

【図2】 本発明の本体で個人用の表面と後ろ面からみたものである。

【図3】 本発明の2人用、4人用の使用時の図である。

【符号の説明】

【0009】

1 取り付けマジックテープ（ボタン）部分

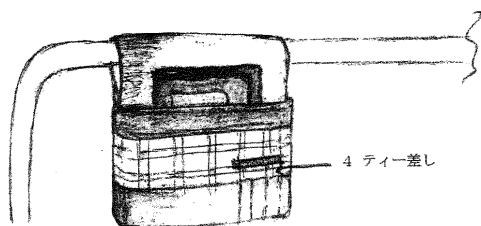
2 ティー入れバックの入り口ファスナー部分

50

- 3 鉛筆差し
4 ティー差し

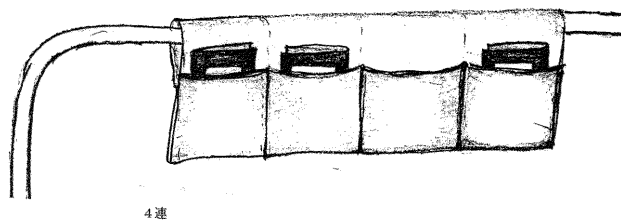
【図 1】

使用例（カートに取り付けた場合）



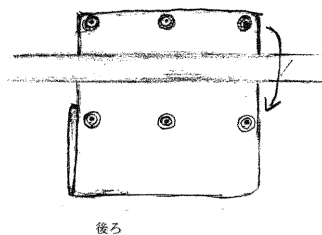
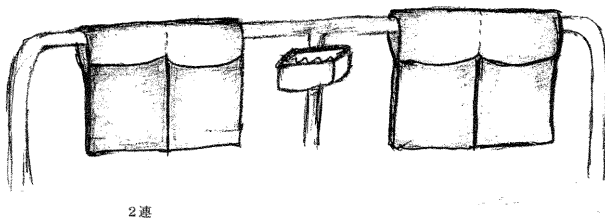
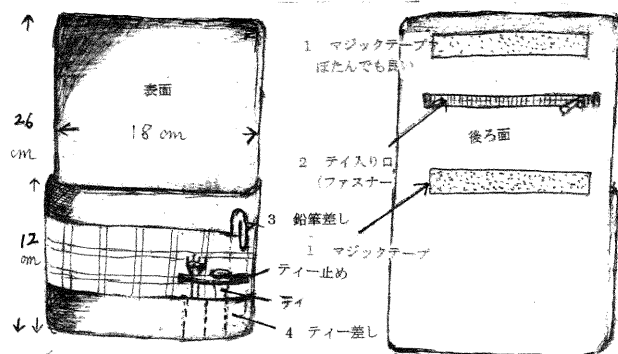
【図 3】

2人用、4人用スコアカードホルダー



【図 2】

個人用スコアホルダーの表面と後ろ面



【手続補正書】

【提出日】平成28年2月24日(2016.2.24)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ゴルフカートのボールに直接取り付け可能で、且つ、前記ボールから着脱自在に構成した取り付け部分を備えたことを特徴とするゴルフ用スコアカードホルダー。

【請求項 2】

前記取り付け部分を、面ファスナーとしたことを特徴とする請求項 1 に記載したゴルフ用スコアカードホルダー。

【請求項 3】

ティ入れバックも兼ねていることを特徴とした請求項 1、又は、請求項 2 に記載したゴルフ用スコアカードホルダー。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の詳細な説明】

【技術分野】

【0001】

本発明はスコアカードをズボンの後ろポケットではなく、直接カートのボールに、面ファスナー、又はボタンで取り付けて出し入れがスマートにできるカードホルダーに関するものである。

【背景技術】

【0002】

従来、スコアカードはズボンの後ろポケットに入れて使用しているが、女性ゴルファーも増えてきた今ファッションを考え、カードをカートのあちこちに置いている人が多く荷物カゴがあるようにカード入れもカートに取り付けた方が使いやすいと考えた。

【発明の概要】

【発明が解決しようとする課題】

【0003】

これは次のような問題点があった。スコアカードをカートのあちこちに置いたり、シートにはさんだりして、すぐ見つからず探している人を多く見てきた。本発明は以上の事を解決するためのものである。

【課題を解決するための手段】

【0004】

本発明はゴルフカートのボールに直接取り付け、すっきり収められ、ティ入れバックとしても利用できるものである。

【発明の効果】

【0005】

上述のように本発明のスコアカードカードを後ろポケットに入れずに、置いたところを忘れて探すことなくスムーズにマイカード入れが使用できる。またティ入れバックも兼ねる事もできる。

【発明を実施するための最良の形態】

【0006】

以下、本発明の実施例について説明する。

カードホルダーに面ファスナー、又はボタンを取り付け、カートのボールにしっかりと取り付ける。カートに置いたままでプレー後カートにすわって探す事なくすぐ取り出して記入がスムーズにできる。ティ入れバックとしても使えるので管理しやすい。

材質はコーティング済みの布製、レザー製、ビニール製など雨に強いものにする。

【実施例】

【0007】

以下、添付図面に従って、実施例を説明する。

図1は使用例、図2は個人用、図3は2、4人用の図である。

【図面の簡単な説明】

【0008】

【図1】 本発明の使用時の図である。

【図2】 本発明の本体で個人用の表面と後ろ面からみたものである。

【図3】 本発明の2人用、4人用の使用時の図である。

【符号の説明】

- 1 取り付け面ファスナー、または、ボタン部分。
- 2 ティ入れバックの入り口ファスナー部分。
- 3 鉛筆差し
- 4 ティ差し

【手続補正3】

【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図2】

